

四三一四番

八千種やちくさに 草木くさきを植うゑて 時ときごとに 咲さかむ花はなを  
し 見みつつしのはな

四三一五番

宮人みやひとの 袖そで付け衣ころも 秋萩あきはぎに にほひ宜よろしき  
高円たかまとの宮みや

四三一六番

高円たかまとの 宮みやの裾廻すそみの 野のづかさに 今いま咲まけるらむ  
をみなへしはも

四三一七番

秋野あきのには 今いまこそ行ゆかめ もののふの 男をとこ女をみなの  
花はなにほひ見みに